

# Full Speed

月刊SNSレポート 2021年02月号

---

Monthly **SNS** Report Vol.019



## トピック

03          Facebook

04          Twitter

05          Instagram

08          LINE

## 【Facebook】アカウントから一時的にログアウトされる不具合が発生？

### トピックス

1月末にFacebookアカウントからログアウトしてしまうという不具合が発生しました。復旧には大きな時間はかからなかったものの、パスワードの失念や二段階認証の設定ミスで再ログインに時間のかかったユーザーも少なくなかったとのこと。

いま一度、Facebookのログイン設定を確認しましょう！

### Facebookアカウントからログアウトしてしまう不具合



Facebook App  
1月23日 15:33

We're looking into reports of people being logged out and having to log in again to access their Facebook accounts. We're working to resolve this issue as quickly as possible. Thank you for your patience.

ログアウトされた人のレポートを探しています。Facebookアカウントにアクセスするためにもう一度ログインしなければならない。この問題をできるだけ早く解決するために働いています。お待たせしました。

元のテキストを非表示 · この翻訳の評価

👍👎👏 9.4万

コメント1.9万件 シェア1.7万件

ログイン	
パスワードを記憶 他の場所では使用していない強力なパスワードを使用することをおすすめします	編集
ログイン情報を保存 ログイン情報は選択したブラウザとデバイスにのみ保存されます	編集
二段階認証	
二段階認証を使用 オン・不明なデバイスまたはブラウザからのログイン試行が検知された場合は、コードの入力が求められます。	編集
許可されたログイン ログインコードを使用する必要があるデバイスのリストを確認します	表示
アプリのパスワード Facebook/パスワードやログインコードではなく、特別なパスワードを使用してアプリにログインします。	追加する
セキュリティの強化	
認識できないログインに関するアラートを受け取る ログインに使用したデバイスまたはブラウザが普段使用しているものではない場合にお知らせします	編集
アカウントにアクセスできなくなった時に助けてもらう友達を3〜8人選択 選択した信頼できる連絡先からFacebookへのログインに必要なコードとURLを受け取ることができます	編集

出典：Facebook

<https://www.facebook.com/facebookapp/posts/10160411980086729>

Facebookページの運用に、Facebookの個人アカウントは必須ですね。また、Facebookページの運用担当者は二段階認証の設定がマストとなっております。そのため、Facebookページの管理だけでなくご自身のFacebookアカウントの管理も担当者にとって欠かせないものです。

Facebookアカウントのパスワードが間違っていないか、適切な場所で管理されているかを、いま一度確かめておきましょう。また、二段階認証に設定している電話番号に間違いがないかも要チェックです。万が一電話番号がまちがっていたら、再ログインの際にSMSが届かずログインできなくなってしまう可能性がございます。

また、二段階認証に必要なコードはSMSだけでなく、サードパーティのパスワード生成ツール（「Authenticator」など）を使用することも可能です。ただし、SMSとサードパーティツールを同時に使用することはできないため、特に問題がなければSMSが扱いやすいかと思われます。

Facebook運用に欠かせないご自身のアカウント、いま一度見直してみませんか？

（SNSコンサルタント：佐沼）

## 【Twitter】認証プログラムの再開が延期へ…

## トピックス


2021年1月20日に再開が予定されていたTwitterの認証済みアカウントプログラムが、再開が延期となることになりました。

ただ、現段階では2021年のうちに申請ができるようになることが発表されているため、事前に申請に必要な情報を集めて認証済みバッジの取得の準備を進めておきましょう！

認証リクエストの延期と同時期に認証マークの削除も発生

## 認証済みアカウントについて

**重要:** 認証済みアカウントプログラムは現在、保留中です。新規のリクエストは現時点では受け付けていませんが、2021年から認証済みバッジの申請ができるようになる予定です。詳細については[よくある質問](#)の記事をご覧ください。認証に関するTwitterの新たなアプローチの詳細については、[ブログ](#)で説明しています。

Twitterのブルーの認証済みバッジ  は、著名人のアカウントなど、世間の関心を集めるアカウントが本物であることを示します。ブルーバッジを付与されるには、アカウントが**著名**であり、なおかつ**アクティブ**である必要があります。

出典：Twitter

<https://help.twitter.com/ja/managing-your-account/about-twitter-verified-accounts>

現段階（2021/2/9）では、年内の認証プログラムの再開が告知されているため、今後認証リクエストを送るために事前の準備を進めておくことがオススメです。

認証プログラムの申請に必要な基準はTwitterの認証ポリシーからご確認ください。

(<https://help.twitter.com/ja/managing-your-account/about-twitter-verified-accounts>)

今回認証バッジが削除されたアカウントは、アカウントの完全性（「**メールアドレスまたは電話番号（確認済み）**」の**入力**」「**プロフィール画像の設定**」「**プロフィール名の設定**」）がなかったケースが考えられます。プロフィール画像やプロフィール名についてはほとんどのアカウントで設定されていると思われるため、「メールアドレスまたは電話番号（確認済み）」による削除が多かったのではと予想されます。

認証リクエストの再開に向けて、アカウントの完全性をいま一度確かめておきましょう。

(SNSコンサルタント：佐沼)

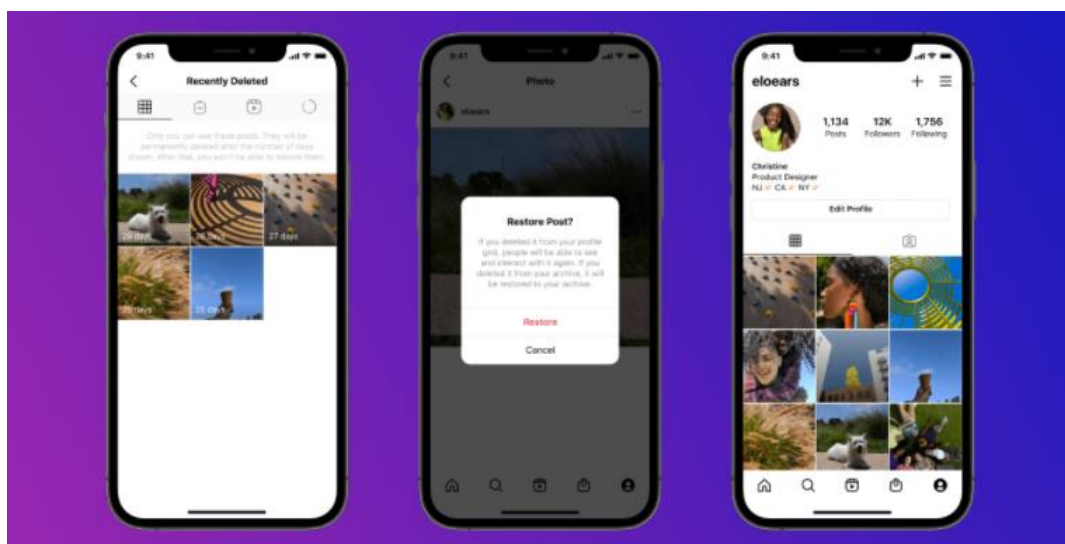
## 【Instagram】削除した投稿が30日間アーカイブに！

## トピックス

Instagramで削除された投稿を復旧させることが可能になる新機能を発表しました。削除したコンテンツは30日間保存され、保存期間内であれば自由に復元することが可能になるとのこと。

現段階では実装されているアカウントは少ないものの、誤削除や乗っ取りによる削除への対策になると思われます。

削除したストーリーズの保存期間は24時間



出典：Instagram

<https://about.instagram.com/blog/announcements/launch-of-ig-recently-deleted-media-folder>

今回発表された新機能では、「写真」「動画」といった通常のフィード投稿だけでなく、「ストーリーズ」「リール」「IGTV」といった投稿も復元可能になるとのことです。基本的には30日間保存され他後に自動削除されるのですが、削除したストーリーズのみ保存期間が24時間となっています。

Instagramではタグやキャプションの編集などの操作をスマートフォンアプリで行う必要があるため、誤タップによる投稿の削除が起きてしまう可能性も否めません。また、アカウントが乗っ取りの被害に遭って投稿を削除されるという被害もあります。そうしたトラブル等のリカバリーを行うことができる機能が新たに追加されることが発表されました。

削除した投稿は「設定」の「アカウント」から「Recently Deleted」を選択することで復活させることができるようになるとのこと。一部のアカウントでは既に実装されているため、みなさんの運用されているアカウントで「Recently Deleted」があるかどうかぜひチェックしてみてください！

(SNSコンサルタント：佐沼)

## 【LINE】「LINEコール」でQRコードとURLの発行が可能に

## トピックス

LINE公式アカウントで利用できる無料通話サービス「LINEコール」に通話をかけるためのQRコードとURLが発行可能になりました。LINE経由でのお客様とのやり取りをより円滑にするLINEコールの活用の幅がさらに広がる機能です。実店舗アカウントを運用されている方はぜひご活用ください。

## LINEでのユーザーコミュニケーションがより広がる「LINEコール」



出典：LINE for Business  
<https://www.linebiz.com/jp/news/line-call/>

昨年から飲食店や小売店などの実店舗との相性が良い機能を多くリリースしており、LINEコールもその中の一つで昨年リリースされた機能です。LINEの通話機能によってお客様の電話問い合わせの導線を増やすことができる画期的な機能です。

近年では通話機能のないSIMが登場するなど、電話番号による通話ではなくLINEを使った通話が主流になりつつあるという背景もあり、LINEコールがあればより多くのユーザーの電話対応が可能になるのではないのでしょうか。

URLはリッチメニューやLINE以外のSNS公式アカウントに、QRコードはチラシや各種バナーに配置することでLINEコールへの導線を作ることができるようになりますね。

昨年からリリースされた様々な機能も加味し、飲食店や小売店など実店舗においてはLINE公式アカウントを活用する重要性が高まっていること間違いなしです。ぜひLINE公式アカウントを活用して、昨今の情勢を乗り越えていきましょう。

(SNSコンサルタント：佐沼)

月刊SNSレポート 2021年02月号  
Monthly SNS Report Vol.019

---

**ご不明点などございましたら**

**マーケティングコンサルティング事業部**

**ソーシャルメディアマーケティング部まで！**

**Mail : [s-consul@fullspeed.co.jp](mailto:s-consul@fullspeed.co.jp)**



# Full Speed

“ココロ ∞ テクノロジー”